

# モータータンパク質で駆動する バイオディスプレイ



北陸先端科学技術大学院大学  
マテリアルサイエンス研究科  
平塚 祐一 准教授

## 講演概要

タンパク質は分子レベルで機能を持つだけでなく、組み合わせ次第で多彩な機能を生み出せる魅力的な材料である。我々は最近魚の体色変化に関わる細胞(メラノフォア)を参考にタンパク質分子を組み立てて色変化システムを構築することに成功した。本セミナーでは、タンパク質で駆動・表示するディスプレイを中心に、我々がこれまで構築したモータータンパク質で駆動するマイクロマシンについて紹介する。



生物の保護色機能はほぼすべてモーター蛋白質によって引き起こされています。図の2匹の魚(ゼブラフィッシュ)は同じ個体で、周りの環境を変えて撮影したものです。

## 2014年1月30日(木)

## 14:00~16:00

**場所:北海道大学 創成科学研究棟4F セミナー室B・C**  
**講師:平塚 祐一准教授(北陸先端科学技術大学院大学)**

お問い合わせ

北海道大学 電子科学研究所 スマート分子材料研究分野 玉置信之

TEL 011-706-9356 e-mail tamaoki@es.hokudai.ac.jp